安全で安心できる地域づくり　雪に強く、安心で快適な地域づくり

事業名　最上川中流　消流雪用水導入事業（直轄）
（【完成】名木沢地区：山形県尾花沢市　【新規】清水地区：山形県最上郡大蔵村）

事業着手：名木沢H15年度
清　水H17年度

完成・供用の目標年度：　名木沢　平成17年度完成予定
清　水　平成20年度完成予定

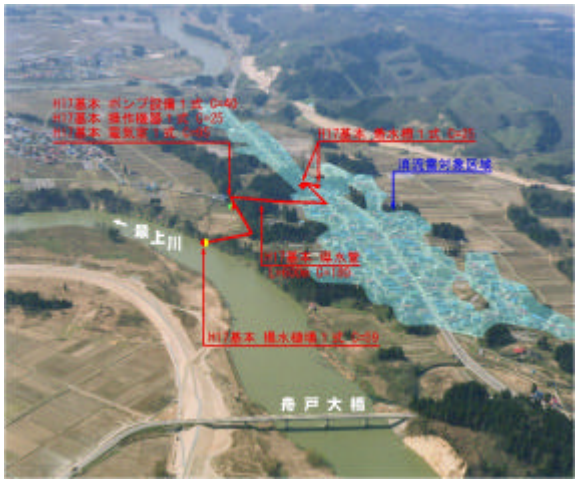
事業の必要性・事業の概要

山形県



事業の必要性」
特別豪雪地帯に指定されている山形県尾花沢市では、雪処理のため、市内を流れる小河川に排雪しますが、流量不足のため雪を流しきれず河道が閉塞し、浸水被害の危険性を有しています。また、最上郡大蔵村も尾花沢市名木沢地区と同様の問題を抱えている地域です。

事業の概要」
小河川の流況改善（流量増）を目的として、水量の豊富な最上川から消流雪用水を導水するための取水設備、導水路、管理設備等を整備するものです。



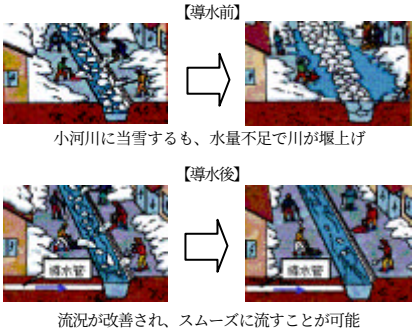
名木沢地区



清水地区



整備中の名木沢地区揚水機場



消流雪導入イメージ

平成17年度事業費及び事業内容

○事業費：　名木沢地区 574百万円　清水地区 77百万円

○名木沢地区：導水管L=600m、ポンプ設備、電気・機械設備 1式の整備により、事業完成を図ります。

清水地区：各種調査・測量設計を実施します。【H17新規着手】

事　業　効　果

○消流雪用水の導入で、市街地を流れる準用河川の**流況改善により浸水被害軽減を図るとともに、小河川からの受益範囲の流雪溝流況改善にもつながり、除排雪作業の円滑化が図られます。**

名木沢地区：準用河川「西裏川」「東裏川」へ0.5m3/s導水、受益範囲16.5ha
清　水地区：準用河川「清水川」へ0.5m3/s導水、受益範囲20.5ha